

令和5年度

南ヶ丘小だより

Newsletter from Minamigaoka

校訓 心をみがき 体をきたえ 夢を大きく

学校教育目標 郷土に誇りを持ち 未来を拓く

心豊かな子どもの育成 (合志中校区共通目標)

令和5年9月27日 第12号 文責 澤田

学校敷地内に学童施設新設工事が始まります。(9月26日～令和6年3月まで)

本校運動場に現在学童施設が2カ所ありますが、待機児童解消のため、新設工事が始まることになりました。児童や保護者、地域の方々や社会体育で利用されている皆様にもしばらくご迷惑をおかけすることになります。業者は事故が起きないように十分注意されますが、皆様にも以下のお願い4点についてどうかご理解とご協力をお願い致します。

- ① 子どもさんの朝の送迎で、正門前でお子さんを降ろさないでください。(事故を誘発しています。)
- ② 早朝や土日に運動場を利用する場合には、工事現場(バリケード外)に近づかないでください。
- ③ 学童への行き帰りの方法については、学童からお知らせがあります。
- ④ 工事の時間帯は、警備の方がつきます。作業終了後は、大人がいない空白の時間です。運動場を利用される場合は、大人の責任でお願いします。

詳しい工事計画について、裏面に示しておきました。ぜひ、ご覧いただきますようお願いいたします。

ことばの重みとありがたみ

合志市では、平成23年度から「ことば教育」を推進しています。それ以来、市内の各小中学校では、ことば教育の取組を続けており、提案者の岩元克雄さん(元アナウンサー)をお招きして、相手を思いやることの大切さをご指導いただいたり、美しい日本語の使い方についてもご指導いただいたりしています。「ことのはコンクール」に毎年作品を応募していますが、今年はどんな作品を書いてくれるのかとても楽しみにしています。(昨年度の作品から数点紹介します。)

☆優秀賞 (一行詩の部)

- 「がんばったね」は、つかれた時のごほうびのことば (現) 3年 恒松さん
- 「いっしょにあそぼ」ゆう気があることばを言ってもらえてうれしいな (現) 3年 前泊さん
- 「いっしょにあそぼう。」は あいてをすくうかもしれない言葉だよ (現) 4年 黒木さん
- 言葉一つであいての気持ちをだいなしにする でもね言葉一つであいての気持ちを幸せにする (現) 5年 高野さん

工事業者の方からお礼の言葉をいただきました。

朝から、工事現場で作業準備をしていると、運動場で遊んでいる1年生児童が、「お仕事おつかれさまです。」「お世話になります。」と言ってくれるそうです。「今日も仕事をがんばろうという気持ちになります。」とおっしゃいました。気持ちが伝わるあいさつはいいですね。1年生ありがとう。

将棋日本シリーズ TableMark こども大会で2年生上村 真輝さんが優勝しました。おめでとう。(広報「こうし」10月号から)

10月の行事予定

- 2日(月)委員会活動
- 6日(金)前期終業式
- 9日(月)スポーツの日

10日(火)、11日(水)秋休み

- 12日(木)後期始業式
- 17日(火)合志中校区研究発表会
- 20日(金)1年生見学旅行
- 23日(月)クラブ活動
- 27日(金)児童集会、就学時健診
- 30日(月)クラブ活動



「あらしのよるに(芸術鑑賞)」を全員で楽しみました。

9月25日(月)に芸術鑑賞をしました。「夢団」の皆さんによるファンタジーミュージカル「あらしのよるに」は、日頃は狭く見える体育館ステージが、山羊が走り回りたくなる広い野原になったり、暗くてこわい小屋に変化したりするのが楽しく、おおかみのガブとやぎのメイの友情のお話に吸い込まれていきました。おかげで、午後や翌日までが「あらしのよるに」の話題で持ちきりでした。「本物」に出会うことの大切さを改めて痛感しました。自信を持って歌うことや感情を込めて相手を見て話をするのがどんなに感動を生み出すのか、学ぶことができました。心が揺さぶられる貴重な体験をしました。